

管理番号	検査項目	掲載日
1-A-4	巻上機綱車溝の摩耗状態の判定基準（荷物用）	2021-8-2

## 1. 適用

巻上機型式 SHR-900、SHR-2000B シリーズ、SHR-4000B シリーズ、SHR-6000B シリーズ、WIN5000-A および WIN3000-A の荷物用エレベーターに適用します。

## 2. 検査方法

綱車の各溝に対して、3. 判定基準にある寸法を測定し判定を行ってください。

## 3. 判定基準

### 3. 1 巻上機型式：SHR-900

- ・全てのロープ溝が2. 5mm以上摩耗した場合、要是正が必要です。
- ・2. 5mm摩耗時の $\delta$ を図1、表1に示します。
- ・各ロープ溝間の摩耗に1[mm]以上の差がある場合は、ロープ径に関係なく交換が必要です。

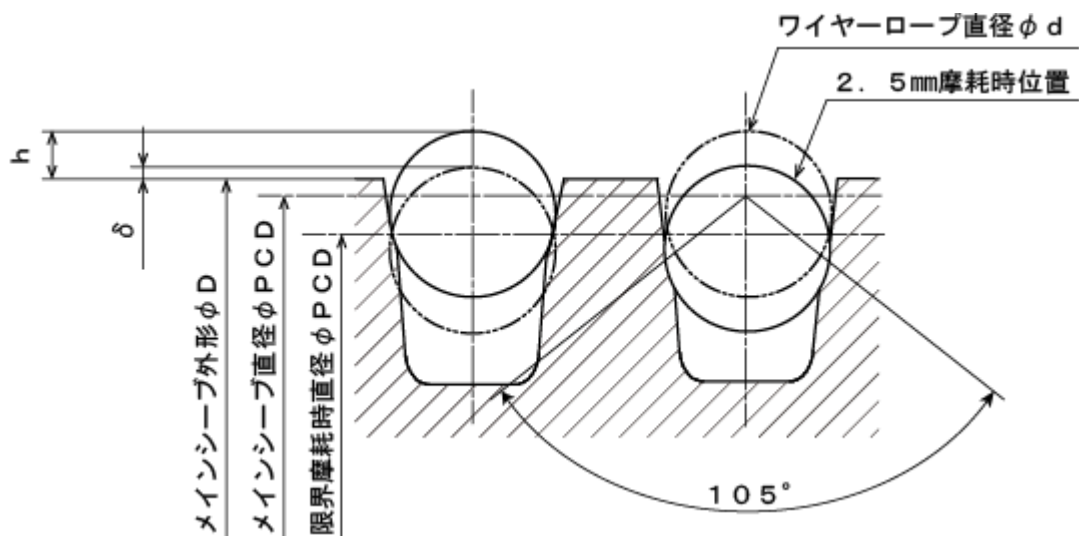


図1. 綱車の摩耗限界

表1. 判定基準

ロープ径 [mm]	初期 [mm]	要是正 [mm]
$d = \phi 10$	$h=3.4$	$\delta \leq 0.9$

管理番号	検査項目	掲載日
1-A-4	巻上機綱車溝の摩耗状態の判定基準（荷物用）	2021-8-2

### 3. 2 巻上機型式：SHR-2000Bシリーズ、SHR-4000Bシリーズ、SHR-6000Bシリーズ

- ・全てのロープ溝が3mm以上摩耗した場合、要是正となります。  
3mm摩耗時の $\delta$ を図2、表2に示します。
- ・各ロープ溝間の摩耗に1[mm]以上の差がある場合は、ロープ径に関係なく交換が必要です。

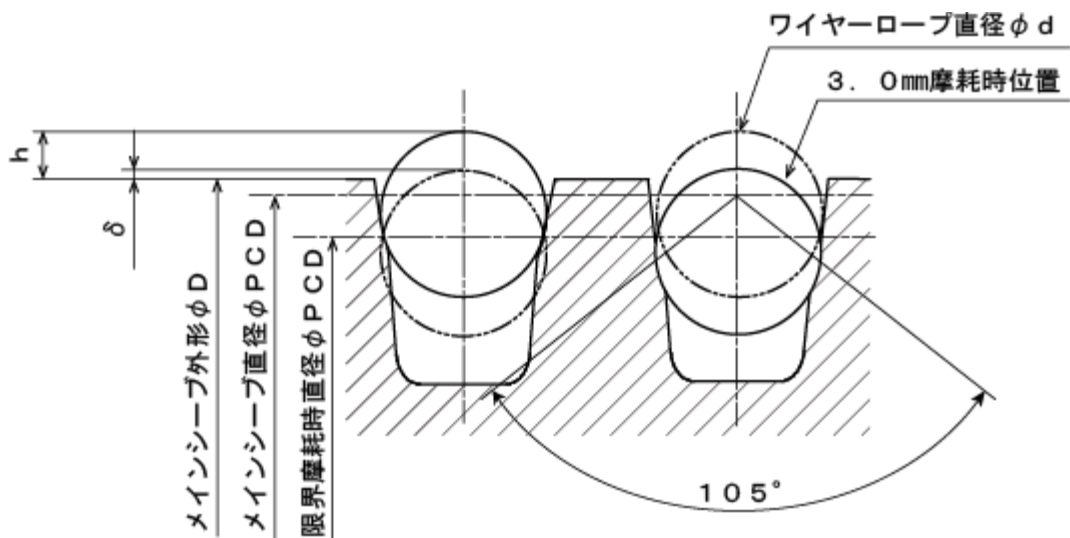


図2. 綱車の摩耗限界

表2. 判定基準

ロープ径 [mm]	初期 [mm]	要是正 [mm]
$d = \phi 12$	$h=4.4$	$\delta \leq 1.4$
$d = \phi 14$	$h=5.4$	$\delta \leq 2.4$
$d = \phi 16$	$h=6.4$	$\delta \leq 3.4$

管理番号	検査項目	掲載日
1-A-4	巻上機綱車溝の摩耗状態の判定基準（荷物用）	2021-8-2

### 3.3 巻上機型式：WIN5000-A、WIN3000-A

- ・全てのロープ溝が3mm以上摩耗した場合、要是正となります。  
3mm摩耗時の $\delta$ を図3、表3に示します。
- ・各ロープ溝間の摩耗に1[mm]以上の差がある場合は、ロープ径に関係なく交換が必要です。

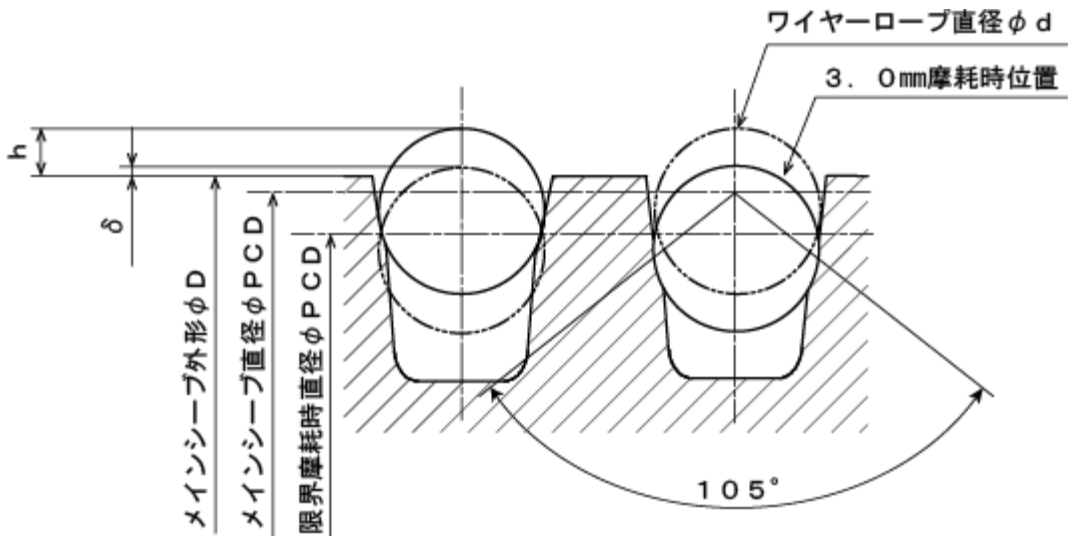


図3. 綱車の摩耗限界

表3. 判定基準

ロープ径 [mm]	初期 [mm]	要是正 [mm]
$d = \phi 10$	$h=3.4$	$\delta \leq 0.4$